

令和5年度 やまがた社会貢献基金助成事業 活動報告書

団体名	まもらんぼ母親クラブ		
事業名	ひとり親や困難を抱えた家庭を支えながらその基盤を作るための事業		
助成事業区分	協働助成事業（テーマ希望型）【テーマ：ひとり親家庭支援活動支援事業】		
団体の 所在市町村	東根市	事業費	412,132 円
		うち助成金額	412,132 円
事業実施期間	令和5年9月1日～令和6年2月29日まで		

(事業目的)

昨年度の活動を通して、思った以上にひとり親の困り感が多く多様であることを感じた。そのことから、子ども食堂や居場所づくりなどの活動をいろんな形で行うことでより多くの方とつながったり、活動を継続するための基盤を作っていくことが大切だと感じた。市役所や地域の企業、個人などつながりを深め基盤を作りこれからの活動を安定したものとしていきたい。目の前にいる困難を抱えながらも子育てをしている親に感謝をしながら、専門家ではない同じ親だからこそできる支援を考え、活動していく。そのことで親は健やかに、子どもは逞しく育っていく環境をつくる。

(実施内容)

- ・ひとり親家庭への広報
公式アカウント登録者数は現在85名。継続して増やしていきたい。
- ・お休みの日はみんなでかけよう！
2回（10/16、1/4）のべ24名参加。好評につき3/26も開催予定
- ・あうらばんとりの開催 20回開催
（9/6、9/16、9/20、9/27、10/4、10/11、10/18、10/25、11/1、11/8、11/15、11/19、11/29、12/6、12/13、12/20、12/27、1/10、1/24、1/31）
最初は1回10数名だったが20数名と増えてきた。
- ・ピアサポートの開催
月1～2回開催 企画として行うこともあるが、何度か会ううちに友達になり、居場所でお茶のみをしながら交流する姿がある。
- ・ひとり親家庭に対してのアンケート調査
85名の公式アカウント登録者に向けて行った。
回答は14名 もう少し声かけをすればよかった
- ・企業や個人の方への広報
社会奉仕団体様より大型冷凍庫の寄贈をいただいたことをきっかけに、これからも活動を共にしていきましょうとの話を頂いた。計5回ほど子ども食堂や居場所について団体様にお話をさせていただく機会を頂いた。団体様が行ったフードドライブの品物を頂くことも増えてきている。

事業目的・実施内容



事業の成果

公式アカウントの登録者数は100名までは伸びなかったが、毎週行っているフードパントリーには20名以上の方がいつも来られるようになってきた。冬場の野菜がない時期には、頂いたものを調理するなどしてお分けし喜ばれた。事業期間最後の子ども食堂を居場所で行った。より家庭的な雰囲気があり、大勢で食べるのとはまた違ったいい面があると感じた。来年度の活動のいいきっかけになった。二回行ったみ～んなで出かけよう！では、体験の貧困やつながりの貧困を補ったり、思い思いの遊びを展開できるよう配慮した。またお昼は自分で選んで自分で支払い、レシートとおつりはきちんと返す、というようなお金のルールも学びながら行った。特に混乱もなく行うことができ、これからも子どもたちの自律を考えた活動を増やしていきたいと感じた。利用しているお母さんたちが、自分の家のように居場所を考えてくださり、活動にも参加して下さっている。このような輪を広げ、孤立をする家庭や個人を増やさないようにする。

今後の展望

これまでにないくらい多くの方に活動について知っていただいた。これをいいご縁とし、この活動を続けていけるよう取り組んでいきたい。これまで活動してきた中で、思ったより以上に困難を抱えた家庭が多いと感じている。いろいろなスキルを持ったスタッフたちがいるので、いろいろな分野で力を発揮して、子どもの育ちや親育ちに寄り添っていけるようにしたい。三年後には各小学校区に一つの子ども食堂、を目指しながら、今子ども食堂に関心を持っている方たちを繋ぎつつ、サポートしてくれる地域の方とも一緒になって、子育てするなら東根市、を実現できるようにしていきたい。来年度は特におせっかいおはちゃん増殖プロジェクトをしっかりとやることで、1対1の線のつながりが、面のつながりにしていけたらいいなあと感じています。多くの方に関心を持っていただきながら、地域の活性化にもなっていければと考えています。



団体概要

団体名 ままらんぼ母親クラブ

代表者 細谷由紀

URL <http://miraikosodatenet-ymg.o.oo7.jp/>

(みらい子育てネット山形のHPからま
まらんぼ母親クラブのインスタをご覧
になれます)